

## アクティビティノート &lt;第 297 号&gt;

2021年10月度の受付相談事例を中心に記載しています。

1. 相談業務
  - 1-1 2021年10月度相談受付件数 ……p.2
  - 1-2 受付相談事例および内容の紹介 ……p.3～7
2. ちょっと注目 『製品表示に注目  
－正しい取り扱いのために－』 ……p.8～9
3. コラム 『テアフラビンとテアルビジン  
～紅茶の色の秘密～』 ……p.10～11

## TOPICS

**製品表示に注目！－正しい取り扱いのために－**

私たちの身の回りには様々な化学製品が存在し、私たちの生活と密接な関わりをもっています。しかし、時としてその取り扱いを誤ると、思わぬ被害を引き起こすことがあります。製品表示は、安全かつ効果的に使用するための製品からあなたへの大切なメッセージです。

**テアフラビンとテアルビジン ～紅茶の色の秘密～**

紅茶にレモンを浮かべると一瞬で色が薄くなります。紅茶は美しい紅褐色ですが、実はポリフェノール的一种であるテアフラビンとテアルビジンがその正体です。レモンとの関係から色の秘密を解き明かします。

## 1. 相談業務

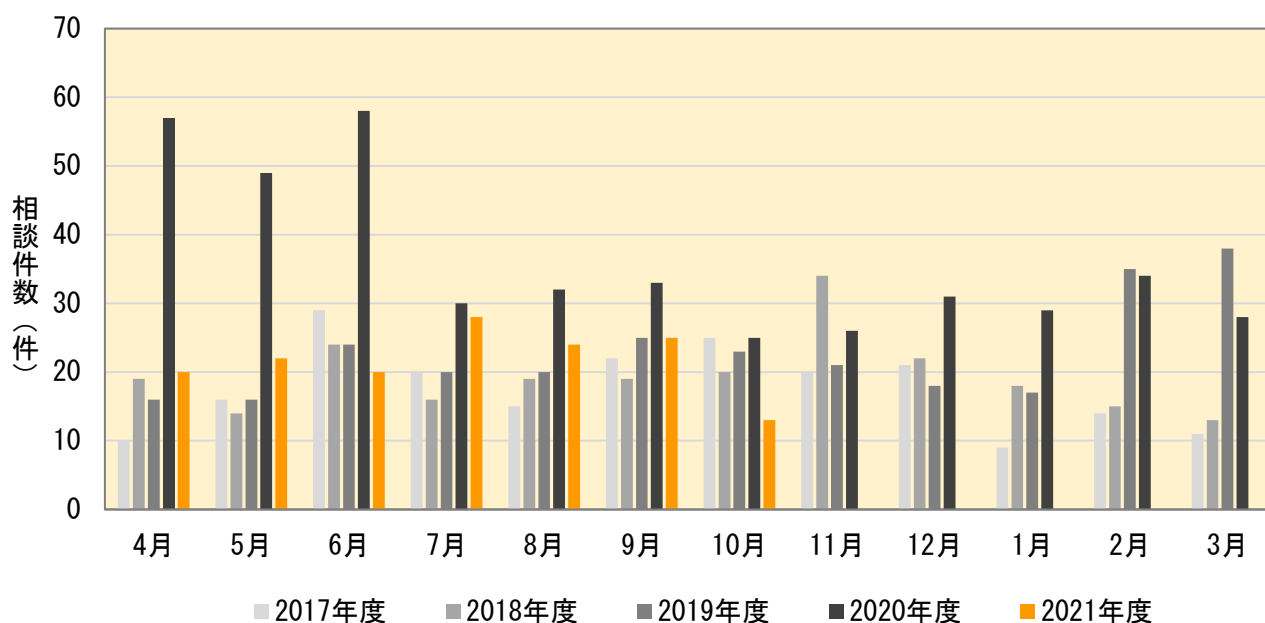
### 1. 1 相談受付件数

2021 年 10 月度相談受付件数 (9/28~10/26 実働:21 日)

	事故クレーム 関連相談	品質クレーム 関連相談	クレーム関連 意見・報告等	一般相談等	意見・報告 等	合計	構成比
消費者・ 消費者団体	2	1	0	6	0	9	69%
消費生活 C・ 行政	1	0	0	0	0	1	8%
事業者・ 事業者団体	1	0	0	2	0	3	23%
メディア・ その他	0	0	0	0	0	0	0%
合計	4	1	0	8	0	13	
構成比	31%	8%	0%	61%	0%		100%

相談内容区分(改定 2008 年 8 月)

事故クレーム関連相談	製品の欠陥や誤使用などによって人的・物的な拡大被害が発生したもの
品質クレーム関連相談	拡大被害を伴わない、製品そのものの品質や性能に関する苦情
クレーム関連意見・報告等	事故の報告や品質の苦情に関する意見・要望など、当センターからコメントを出さないもの
一般相談等	一般的な相談・問合せ等
意見・報告等	一般的な意見・報告・情報の提供を受けたもの



相談受付数の推移 (2017~2021年度)

## 1. 2 受付相談事例および内容の紹介

### ※「臭い」と「ニオイ」の区別について

不快または好ましくない場合を「臭い」とし、柔軟剤・芳香剤・化粧品・香水等のように意図的に付加した場合を「ニオイ」と表記することにしてあります。「ニオイ」としたのは、意図的に付加した場合でも、不快と感じる方がいるため、中立的なイメージとして表現しました。ただし、不快臭を付加した場合（ガス臭等）は「臭い」とすることにしてあります。

### ◆品質クレーム関連相談

- ◆ <防ダニ加工した敷布団の臭いがきつく返品したい> インターネット通販で購入した防ダニ加工をした敷布団の臭いが、きつくとても使用できない。3日前に届き、翌日一日天日干しをして取り込んだところ、さらに臭いが強くなった。販売店〇〇に連絡したところ、「返品については、製品の不具合がある場合のみで、臭いについては受け付けていない、一応製造メーカーに確認した上で改めて回答する」と言われ現在回答待ちである。防ダニ加工の薬剤名はわからないが、強い臭いがするものか。また、臭いを理由として返品はできないのか。製造メーカーからの回答によって、消費生活センターに仲介してもらうつもりであるが、その前に防ダニ加工の薬剤について知っておきたい。化学製品PL相談センターは消費生活センターから紹介された。〈消費者〉

⇒本件の臭いの原因が製品の素材によるものか、防ダニ加工に使用した薬剤などによるものかについては、製造メーカーからの回答を確認されてはいかがでしょうか。回答内容によって改めて相談が必要な場合はお問い合わせください。使用されている具体的な薬剤名等がわかれば、薬剤の性質について臭いを含めてお答えできる場合があります。防ダニ加工については、様々な方法がありますので現段階ではお答えできかねます。一方、返品については、インターネット販売などの通信販売された製品については、特定商取引法で、消費者が見てしっかりとわかるように返品条件などを表示することが定められています。この表示を返品特約といい、基本的には返品特約に従って判断されますので、購入されたウェブサイトの返品特約をご確認ください。その特約内容によって「返品を受け付けない」とある場合は返品不可になります。「通信販売における返品特約の表示についてのガイドライン」(<https://www.no-trouble.caa.go.jp/pdf/20200331ra05.pdf>)をご確認ください。

### ◆事故クレーム関連相談

- ◆ <隣家で使用したシロアリ駆除剤で体調不良> 「2か月前に隣人が自宅のシロアリ駆除のためホームセンターで購入した〇〇社の駆除剤を使用。隣人は自分がアレルギー体質であることを知っており、事前に使用を知らせてくれたので、使用時は実家に避難していた。使用後に自宅に戻ったところ、既往症の喘息が悪化し、かかりつけ医で薬を処方してもらっていた。1か月半経過後の現在、症状は落ち着いたが、まだ空気中に成分が放散されている感じがする。空気中の成分の分析を〇〇社に依頼したが、有料で見積もり金額は高額な費用であった。空気中の成分分析調査について相談したい」と消費者から相談を受けている。化学製品PL相談セン

ターでは空気中の成分分析をしてもらえるか。また、成分はどのくらいの期間、滞留しているものか。〈消費生活C〉〉

⇒当センターは、製品の分析や調査は行っておりません。また、個別の製品の成分や安全性についての詳細情報も持ち合わせておりません。製造メーカーである〇〇に殺虫効果の持続期間などを含めお問い合わせください。空気中の成分の分析や調査のご希望の際には、独立行政法人 製品評価技術基盤機構(N I T E)の「原因究明機関ネットワーク」(<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/network/list.html>)、及び独立行政法人 国民生活センターのウェブサイト([http://www.kokusen.go.jp/test\\_list/](http://www.kokusen.go.jp/test_list/))に、商品テストを実施する機関のリストが掲載されています。調査機関については、この内容をご案内し、その場合の検査費用はご自身の負担となることをお伝えしております。

- ◆ 〈近隣の屋上のFRP防水工事の臭いで発疹〉 10日前に、近隣の会社のビルで屋上のFRP防水工事が施工され、その際に臭いがした。その後、喉の痛み、身体に発疹が出た。耳鼻咽喉科を受診したが、喉に炎症等は見られなかった。皮膚科にも行くつもりであるが、受診はできていない。工事を施工している業者に伝えたところ、現在、工事を中断して他の防水材料による施工を検討してもらっている。臭いのしない具体的な防水材料等、FRP防水以外の他の防水工事の方法について臭いがあるのかについても教えてほしい。化学製品PL相談センターは消費生活センターから紹介された。〈消費者〉

⇒防水工事はFRP防水以外にも様々な工法はありますが、当センターは防水工事についての詳しい知見は持ち合わせておらず、具体的な防水材料名、工法についてはお答えしかねます。一般的にFRP防水は、不飽和ポリエステルにスチレンなどの反応性モノマーを溶解させた不飽和ポリエステル樹脂を現場で硬化剤と混合し、この混合物をガラス繊維などの補強材と組み合わせて行う塗膜防水工法です。施工中に樹脂が硬化するまでの間は樹脂に含まれるスチレンが揮散するため、独特の臭いがあると言われています。現在では、臭いの主な原因となる防水用ポリエステル樹脂に含まれるスチレンモノマーについては、低スチレン型、ノンスチレン型の防水材料も開発され、臭いの低減が図られているようです。また、他の防水加工であっても工程中には、種々の有機溶剤なども使用されています。臭いの感じ方は人によっても異なり、全く無臭とは言えません。施工業者が中断をして検討を進めているとのことですので、そのお話を確認の上、事前に工事日程を知らせてもらい、「外気が室内に流れ込まないようにする」「一時的に他の場所へ移動する」なども考えてはいかがでしょうか。

- ◆ 〈柔軟剤のニオイで体調不良〉 自宅を訪れた子供の友人家族の衣類から柔軟剤のニオイがし、吐気や悪心がして体調が悪くなった。その後、今までは気にならなかった主人の使用しているシャンプーなどでも気分が悪くなるようになった。柔軟剤のニオイの問題について事業者を指導してほしい。化学製品PL相談センターは消費生活センターから紹介された。〈消費者〉

⇒当センターは民間の機関であり、事業者を指導できる立場にはありません。お伺いした内容はアクティビティノート、および年度報告書等に、情報源が特定されない形で公開し、誰もがみられるようにするとともに、関連する業界団体等との情報の共有を図ってまいり

ます。

- ◆ <ラジエーター冷却液に入れる添加剤でエンジントラブル> 弊社は損害保険会社である。ラジエーターの冷却液に入れて、冷却効果を復活させるための添加剤をアメリカから輸入販売している契約者様から相談を受けている。添加剤の販売先は主に車の修理工場であるが、この添加剤を入れた車でラジエーターのキャップ内側のゴムパッキンが溶ける現象が確認され、エンジントラブルも複数件発生している。アメリカの添加剤の製造メーカーに連絡したが、製品には問題ないとの回答であった。損害保険の契約者となる添加剤の販売会社様は、事故に繋がる可能性もあるため、有料であっても製品を分析し、原因を究明したいとの意向である。このようなケースの原因を分析してくれる機関を紹介してほしい。化学製品PL相談センターはインターネットで知った。〈事業者〉

⇒当センターから特定の分析機関を紹介することはしていません。独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)のウェブサイト「原因究明機関ネットワーク総覧」として、全国の分析機関のリストが掲載されています。

(<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/network/list.html>)

こちらを参考にされてはいかがでしょうか。

#### ◆ 一般相談

- ◆ <薬剤以外で蛆虫を退治する物質について> 自宅のトイレがくみ取り式のため蛆虫が湧いてくる。自分は20年以上前に化学物質過敏症と診断されており、化学製品は使用できない。ドクダミや酢がよいとの情報があったので試してみたが効果がなかった。殺蛆剤の製造メーカーに問い合わせしてみたが、自分が使用できない製品を紹介されたただけであった。化学製品を使用しないで蛆虫を退治する物質はないか。化学製品PL相談センターは以前にも相談したことがある。〈消費者〉

⇒当センターは、特定の効果や効能を持つ個別の製品の成分や安全性についての詳細情報も持ち合わせておりません。市販されている殺蛆剤は蛆虫退治に効果がある製品設計になっていますが、化学製品を使用しないで蛆虫を退治する物質についてはわかりかねます。

- ◆ <冷蔵庫の冷媒等の安全性について> 冷蔵庫が故障したため、製造メーカー〇〇社に修理を依頼し、見てもらったところ、故障の原因はコンプレッサーからのノンフロンガス等の漏れであるとのことであった。〇〇社のお客様相談室に漏れた際に冷蔵庫に入れていた食品を食べても安全性に問題ないかと尋ねたが、臭いが気になるようであれば食べない方がよいのではとの回答で、安全性については説明がなかった。安全性はどうか。消費生活センターにも相談している。製造メーカーの〇〇社に問い合わせ、漏れたのは冷媒として使われているイソブタンとコンプレッサーに使われる潤滑油であると教えてもらった。イソブタンや潤滑油が漏れた場合の安全性はどうか。〈消費者〉

⇒イソブタン及び潤滑油は炭化水素系の成分物質です。イソブタンは、フロンを含まないノンフロンガスとして冷蔵庫やエアコンなどの冷媒用に使用されています。イソブタン及び潤滑油のいずれもヒトに対する有害性は低い成分です。イソブタン及び潤滑油はいずれ

も石油のような臭いがあります。イソブタンは沸点が $-11.7^{\circ}\text{C}$ と揮発性が高く、庫内に漏れてもすぐ揮散してしまいます。可燃性、引火性の高い物質であるため、漏れた際には、火気に注意する必要がありますが、庫内の食品を食べた場合の健康被害についてはご心配になる必要はないと考えられます。また、潤滑油は油分ですので、少量であれば身体への安全性を心配する必要はないでしょう。

- ◆ <アルカリ電解水で拭いたテーブル等を子供がなめて大丈夫か> アルカリ電解水で拭いたテーブル等を子供がなめても影響がないのか。成分に水酸化ナトリウムと書いてあり心配。子供の発育などにも影響はないのだろうか。化学製品PL相談センターはインターネットで調べた。<消費者>

⇒使用後のテーブルに少量残る場合がありますが、自然に中和され有害性はほぼなくなるので子供がなめても影響はありません。直接液が皮膚に触れたり、少量でも飲んだ場合は、皮膚が赤くなることや気分が悪くなることなどの身体に影響が出ることがありますが、子供の発育などについては特に心配されることはないでしょう。身の回りの消毒などに使う製品は、誤使用により思わぬ怪我する場合がありますので、子供の手の届かないところなどに仕舞うなど保護者が管理することをお勧めします。

- ◆ <ハサミの持ち手部分の樹脂が溶けて異臭> レーザー彫刻機を使用中に誤って、ハサミの持ち手部分にレーザー光を当ててしまい、持ち手の部分の樹脂が溶けて異臭が発生した。ハサミは100円均一の店で購入したもので、持ち手部分の樹脂の種類はわからない。今は臭いも消え体調に異変はないが、異臭がしたことで不安になった。化学製品PL相談センターはインターネットで知った。<消費者>

⇒レーザー彫刻機はレーザー光の焦点を絞り素材に当てて、素材の表面温度を局所的に上げて融解または蒸発させて素材を削るものです。対象の素材によっては臭いが発生する場合があります。ハサミの樹脂の種類はわからないとのことですが、ポリプロピレン、アクリルなどの樹脂ではないかと思われます。これらの樹脂は熱により、熔融または蒸発することで異臭を発生します。お伺いした話から、熔融または蒸発した樹脂は少量であるので、有害性について過度にご心配されることはないと思われます。

- ◆ <魔法瓶の湯水パイプの劣化> 押すとお湯が出るタイプの魔法瓶（エアポット）に使用されているプラスチック製の湯水パイプが劣化して部分的に欠損していた。知らずにお湯を飲んでいたため、プラスチックの破片も一緒に飲んだかもしれない。今後、身体に影響が出るのではないかと心配である。製造メーカーに問い合わせたところ、湯水パイプの材質はポリプロピレンであり、破片を飲んでも安全性には問題ないとの回答であった。本当に大丈夫なのか。化学製品PL相談センターは消費生活センターから紹介された。<消費者>

⇒一般的にポリプロピレンなどの樹脂（プラスチック）類は口から取り込まれたとしても、消化吸収されることなくそのまま排出されますので、健康上問題になるようなことはありません。過度にご心配になる必要はないでしょう。また、エアポットの湯水パイプは消耗品であり、時間経過によって劣化した場合、交換用の部品の販売もしています。製造メーカーにお問い合わせください。

- ◆ <軽油がこぼれた場合に家庭用洗剤を使用することについて> 軽油をこぼしてしまい処置として中和剤として家庭用洗剤を使用することをすすめられたが、このような用途で家庭用洗剤を使用することに違法性あるか。化学製品 PL 相談センターはインターネットで知った。<消費者>

⇒家庭用洗剤は、家庭用品品質表示法で製品の使用する用途を表示しています。その表示内容に従って使用されるのであれば問題はありません。軽油が油汚れとして対象となる物に付着したことになりますので使用される家庭用洗剤が使用できるかは、製品の表示内容をお確かめ下さい。表示内容で判断できない場合には、家庭用洗剤の製造メーカーにお問い合わせください。

- ◆ <製造物責任法における製造物について> 弊社で取り扱っている、工事現場の機械に入れて使用するバイオディーゼル燃料が製造物責任法の適用になるか教えてほしい。製品は植物油や廃油を原料としたものであるが製造物責任法における製造物となるか。化学製品 PL 相談センターはインターネットで知った。<事業者>

⇒製造物責任法では、製造物を、「製造又は加工された動産」と定義しています。未加工の農畜産物は製造物と見なされませんが、何らかの加工が行われて新たな付加価値が発生している場合は製造物と見なされます。お伺いした内容から、原材料を加工してバイオディーゼル燃料を作り出されていますので、製造物と考えられます。製造物に関する詳しい定義については、消費者庁ウェブサイトの「製造物責任法の概要 Q & A」

([https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_safety/other/pl\\_qa.html](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/other/pl_qa.html))  
の「製造物とは」の項目の中で解説されていますので参考になさってください。

- ◆ <テレビのクイズ番組の制作で「まぜるな危険」の表示経緯について確認したい> ○○テレビの△△というクイズ番組の制作をしているが、「まぜるな危険」の表示の経緯について専門家を紹介してほしい。事例なども知りたい。化学製品 PL 相談センターはインターネットで調べた。<事業者>

⇒「まぜるな危険」を製品に記載することについては、1987年12月に起きた、塩素系の成分を含む製品と酸性タイプの製品を混合したことで発生した塩素ガスが原因と思われる死亡事故をきっかけに検討が始まりました。1988年1月に行政機関の指導のもと、関係する家庭用品業界が消費者安全の確保のために洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会（安対協）が設けられ、検討を開始し製品への記載を進めました。2003年6月に自主基準として公開されました。「まぜるな危険」表示の詳しい経緯や内容については、下記のご確認をお願いいたします。

洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会（安対協）

([https://jsda.org/w/01\\_katud/a\\_sekken26.html](https://jsda.org/w/01_katud/a_sekken26.html))

洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会の概要

([https://jsda.org/w/01\\_katud/antaikyo/antaikyo\\_outline2017.pdf](https://jsda.org/w/01_katud/antaikyo/antaikyo_outline2017.pdf))

洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会の自主基準

([https://jsda.org/w/01\\_katud/antaikyo/antaikyo\\_guideline201707.pdf](https://jsda.org/w/01_katud/antaikyo/antaikyo_guideline201707.pdf))



## 製品表示に注目！ －正しい取り扱いのために－

私たちの身の回りには多種多様な化学製品が存在し、普段の生活と密接な関わりをもっています。しかし、時としてその取り扱いを誤ると、思わぬ被害を引き起こすことがあります。「強アルカリ性の製品が眼に入ったが、すぐに水で洗い流さなかったために、眼の角膜に損傷があり通院した」「誤って過剰に製品を使用したため、体調不調になった」「製品をこぼしてそのままにしたため、家具が変色してしまった」等の相談が当センターに寄せられています。このような事故を未然に防止するため、それぞれの製品には、その製品を安全かつ効果的に使用するためのさまざまな情報が表示されています。



私たちは、初めて使う製品で使い方がわからない時は、慎重になり製品表示をよく読みます。しかし、使い方を見当が容易につく時は、すぐに使ってしまうがちです。また、日常的に使用する製品に危険なものなどないという思い込みや、自分だけは大丈夫という根拠のない自信から、ついつい製品表示を見過ごしがちです。製品表示は、製品からあなたへの大切なメッセージであると捉えて、改めて注目してみてください。結果として、それがあなたの身を守ることになるのです。

様々な化学物質が調製されて化学製品は作られていますが、その製品ごとに「薬機法」（医薬品・化粧品）、「消防法」（危険物）、「高圧ガス保安法」（エアゾール製品）、「農薬取締法」「毒物劇物取締法」「容器包装リサイクル法」など、それぞれに該当する法律で定められた事項を製品に表示することが義務づけられています。

また、日常生活で使用される繊維製品、合成樹脂加工品、電気機械器具、雑貨工業品のうち、消費者が製品を選ぶ際に、品質を外観だけで判断することは困難ですが、使用する上で品質を見分ける必要性の高い製品があります。この様な製品は、品質を見分けるために必要な表示事項・方法を定めている「家庭用品品質表示法」に基づいた表示がされています。プラスチック製品、石けん・洗剤・洗浄剤、ワックス、塗料、漂白剤などの化学製品が相当していて、それぞれの品目ごとに成分・性能・用途・取り扱い上の注意などの表示が義務づけられています。

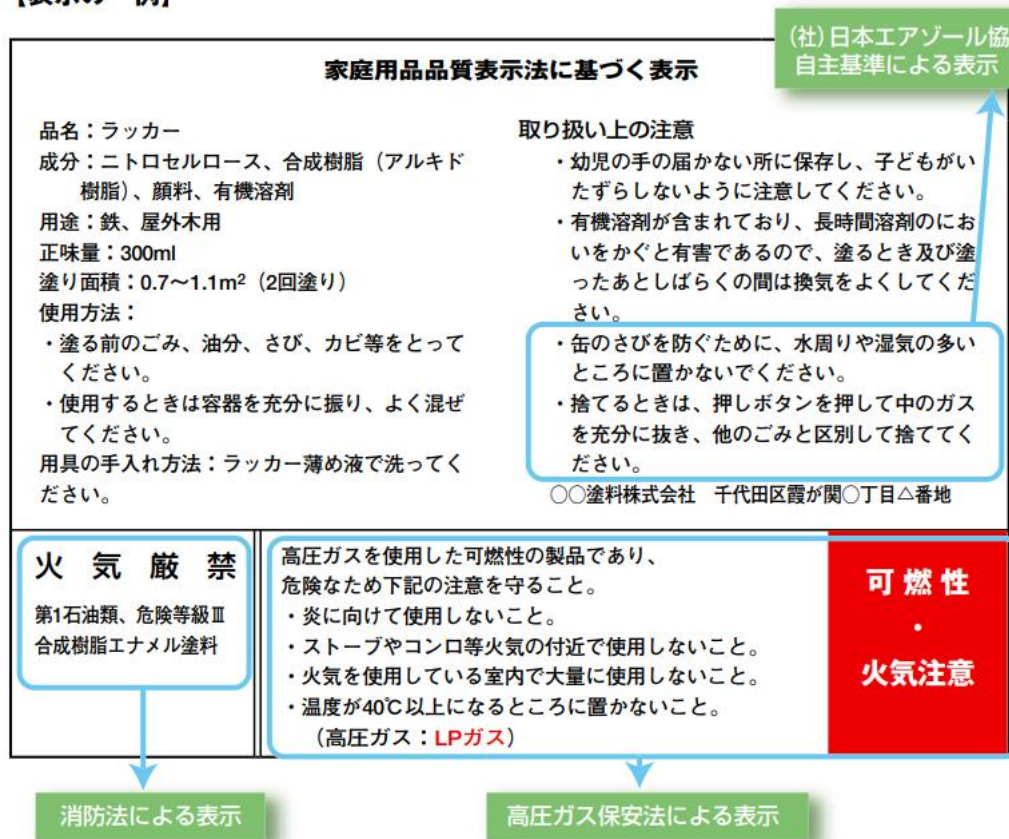
さらに、鉱工業品のうち、購入する際に品質の判定が難しく、品質に欠陥があった場合に消費者の被る不利益が大きい製品については、それぞれの品質や検査方法などを「産業標準化法」に基づいて日本産業規格（JIS）が設けられています。自動車ガソリン、灯油、軽油、自動車用つや出しワックス、化粧石けん、洗濯石けん、洗濯用・台所用合成洗剤などの化学製品について、定められた基準を満たした製品については、JIS マークを表示することが認められています。



これらの法律で定められた表示に加え、それぞれの製品の業界団体では、品質や安全性を確保するための自主基準を設けて、それに基づく製品表示を行っています。表示の内容は製品ごとに異なりますが、廃棄上の注意等の項目を設けたり、警告のための絵表示を統一したりするなど、それぞれの業界での取り組みがなされているほか、メーカーが独自に行っている表示もあります。

化学製品に限らず、どのような製品にも、メーカーが期待する安全な使用方法があります。つい分かっているつもりで見落としがちな製品表示ですが、誤った使い方による事故を防ぐため、必ず表示を確認した上で製品をご使用ください。またメーカーも、より安全な製品設計を心がけるとともに、必要な情報が正確に伝わるように、見やすく、分かりやすく、そして偽りのない表示を行うことは言うまでもありません。

**【表示の一例】**





## テアフラビンとテアルビジン ～紅茶の色の秘密～

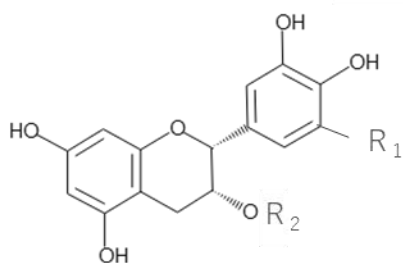
紅茶にレモンを浮かべると一瞬で色が薄くなります。これは、レモンに含まれるクエン酸の働きで紅茶が酸性に変化するためです。ここまでは、多くの人知っている事ではないでしょうか。それでは、紅茶に含まれるどのような成分が関わっているのでしょうか。

紅茶は美しい紅褐色をしています。この色は「テアフラビン」、「テアルビジン」と呼ばれる 2 種類のポリフェノールによるものです。紅茶の水色(すいしょく=飲料としての茶の色のこと)はテアフラビンとテアルビジンの量で決まり、テアフラビンが多いと美しい橙赤色に、テアルビジンが多いと褐色が強くなると言われており、テアフラビンが豊富な紅茶の方が良質とされています。



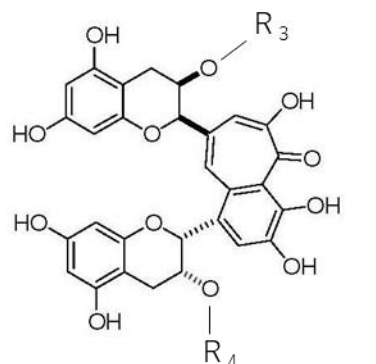
テアフラビンは酸性の水の中では無色化する特性があり、紅茶にレモンを浮かべるとテアルビジンの色だけになるため色が薄くなるのです。

### 茶カテキンとテアフラビン類の化学構造



#### 茶カテキン類

EC ;  $R_1 = H, R_2 = H$   
 EGC ;  $R_1 = OH, R_2 = H$   
 Ec g ;  $R_1 = H, R_2 = galloyl$   
 EGC g ;  $R_1 = OH, R_2 = galloyl$



#### テアフラビン類

TF1 ;  $R_3 = H, R_4 = H$   
 TF2A ;  $R_3 = galloyl, R_4 = H$   
 TF2B ;  $R_3 = H, R_4 = galloyl$   
 TF3 ;  $R_3 = galloyl, R_4 = galloyl$

緑茶も紅茶も元はチャノキの葉です。なのに何故、紅茶だけがテアフラビン、テアルビジンを含有しているのか、その秘密はそれぞれの製造方法の違いにあります。

茶葉にはエピカテキン (EC)、エピガロカテキン (EGC)、エピカテキンガレート (EC g)、エピガロカテキンガレート (EGC g) の 4 種類のカテキンが含まれます。これらの茶カテキンが茶葉に存在するポリフェノールオキシダーゼという酸化酵素の働きにより、2 分子縮合したものがテアフラビンです。また、さらに多くの茶カテキンが複雑に重合するとテアルビジンになります。

緑茶の場合、茶葉を摘むとすぐに「蒸す」あるいは「炒る」作業が入りますが、この工程により酸化酵素が失活し、酵素として働かなくなるため茶カテキン同士の反応が起きないのです。

これに対し、紅茶の製造は「萎凋 (いちょう)」といって生葉の水分を半分くらいまで取り除く乾燥工程を経て、「揉捻 (じゅうねん)」という茶葉に撚れを与える工程が入ります。揉捻することで、茶葉の細胞組織を破壊し、葉の中の酸化酵素を含んだ成分を外部に絞り出して空気に触れさせ酸化発酵を促しているのです。

因みに、茶カテキンそのものは無色で、緑茶の緑色はクロロフィル (葉緑素) に由来するものです。

茶カテキンもテアフラビン、テアルビジンもポリフェノールの一種で抗酸化作用があり、動脈硬化を抑制するなどして生活習慣病予防に効果があると言われています。職場やご自宅で仕事で疲れた頭や体に、一息入れる休憩の時にはぜひティータイムとしてリフレッシュされてはいかがでしょうか。

## 化学製品PL相談センター ニュースメールメンバー 登録受付中



『アクティビティノート』の発行や、催し物、出版物のご紹介など、当センターの最新情報を随時お知らせする e-メールサービスです。

- ・人数や資格の制限はありません。(誰でも登録できます)
  - ・費用は無料です。(インターネット通信費・接続費は各自でご負担ください)
  - ・お申し込みはE-mail ([PL@jcia-net.or.jp](mailto:PL@jcia-net.or.jp)) で。  
(件名に「ニュースメールメンバー登録」とご記入ください)
- ①ご氏名(フリガナ) ②お勤め先(フリガナ) ③ご所属・お役職・ご担当など  
④ご連絡先(勤務先か自宅かを明記)の住所・TEL・E-mailアドレス

※ご連絡いただきました個人情報は、当センターのプライバシーポリシーに則り適正に管理いたします。

## 出前講師のご案内



化学製品PL相談センターに寄せられた相談事例を基に、化学製品による事故を防ぐための生活上の注意点等についてお話させていただきます。

各地の消費生活講座や、地域のサークルの勉強会などに、ぜひご活用ください。

日時・費用・その他の詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

(TEL 03-3297-2602 担当：菅沢(スガサワ))

アクティビティノートに関するご意見・ご感想をお待ちしております。

### 化学製品PL相談センター

〒104-0033 東京都中央区新川1-4-1 住友六甲ビル

TEL : 03-3297-2602 FAX : 03-3297-2604

URL : <https://www.nikkakyo.org/plcenter/>

本レポートに掲載した内容の無断転載を固く禁じます。